

## 特集 4

### 本誌特別調査

# 〈速報〉 2025年度 決定初任給の水準

「全学歴引き上げ」は83.2%となり、2年連続で8割超。  
大学卒の水準は25万5115円、前年度比6.3%増

労務行政研究所

労務行政研究所では現在、2025年4月入社者の決定初任給を調査中である。このほど、4月9日までに回答のあった東証プライム上場企業197社について、速報集計を取りまとめた。若年労働力人口の減少に伴う新卒採用競争の激化や、物価上昇に伴う大幅な賃上げ機運の高まりなど、初任給の決定をめぐる状況は大きな転換点にあるといえる。本調査における集計（回答）企業には業種・規模間の偏りがあるものの、今年度の初任給の動向を知る一助となるだろう。

なお、東証プライム上場以外の企業も含めた最終的な集計結果は、8月に掲載の予定である。

#### ポイント

- ① **改定状況**：「全学歴引き上げ」が83.2%と前年度より3.6ポイント低下したものの2年連続で8割を超え、「全学歴据え置き」が14.2%と前年度より5.0ポイント上昇【図表1～3】
- ② **初任給の水準**：大学卒（一律）25万5115円、大学院卒修士27万3327円、短大卒22万1640円、高校卒（一律）20万6523円【図表4～5】
- ③ **初任給額の分布**：大学卒（一律）では25万円台が17.9%で最多、30万円以上は10.7%【図表6】

#### 初任給掲載号数一覧(発表機関別)

—上段：号数、下段：年.月.日—

区分	労務行政研究所			厚生労働省 (雇用保険データ)	人事院
	予測	速報	最終		
2024年度	4071 24. 2. 9	4077 24. 5.10/ 5.24	4082 24. 8. 9/ 8.23	4092 25. 2.14	4092 25. 2.14
2025 //	4092 25. 2.14	本号			

〈調査要領〉

1. **決定初任給の定義**：2025年度の賃金見直しによって確定された2025年3月卒者の決定初任給。
2. **調査項目**：対象学歴は次の6区分。対前年度上昇額・率を見るため、2024年度決定初任給も併せて調査した。
  - ・高校卒（事務・技術）→一律または基幹職・補助職別、および（現業）
  - ・専門学校卒（2年制・事務）
  - ・高専卒（技術）
  - ・短大卒（事務）
  - ・大学卒（事務・技術）→一律または基幹職・補助職別
  - ・大学院卒修士および博士課程
3. **調査時期・方法**：3月下旬に調査票を発送、併せて電話による取材も行い、4月9日までに回答のあった分を集計。
4. **調査・集計対象**：東証プライム上場企業のうち1586社に調査票を発送し、回答のあった197社。業種別の内訳は[参考表]のとおり。会社名・所属業種については、調査時点におけるものとした。
5. **集計対象とした初任給の範囲**：原則として時間外手当、通勤手当を除く諸手当込みの所定内賃金。ただし、特

定の対象者のみに支給する手当で、初任給とは別枠で回答のあったものは除いて集計した。また、**固定残業代（時間外労働等一定分の定額支払い）**は除いて集計した。なお、年俸制であっても月例賃金部分と賞与部分に明確に分けられる場合は集計に含めた。

6. **集計上の留意点**：前年度の数字が得られなかった企業は集計から除外した。前年度、今年度とも同一学歴に回答がある場合でも、同一条件で比較できない企業（例えば、設定区分が「一律」から「基幹職・補助職別」に変更された場合、また、その逆の場合）は、当該学歴については集計から除外した。

また、①企業合併等による賃金制度の変更や②賃金体系の変更等のため、同一条件で比較できる前年度の初任給額が得られなかったケースを除き、**賃金制度を変更した場合についても原則としてすべて集計に含めている。**

7. **利用上の注意**：[図表]の割合は、小数第2位を四捨五入し小数第1位まで表示しているため、合計が100.0にならない場合がある。また、本文中で割合を引用する際には、実数に戻り再度割合を算出し直しているため、[図表]中の数値の足し上げと本文中の数値とは一致しないことがある。

● **基幹職**とは…①総合的に広範な業務、②判断、企画、専門能力を要する基幹的な職務、などに該当するもの。具体的には、基幹職、総合職などと呼称されるもの。

● **補助職**とは…①定型的、補助的、事務的な職務、②限定された分野の職務、などに該当するもの。具体的には、補助職、事務職、一般職などと呼称されるもの。

参考表 業種別集計対象会社数

業 種	社 数	業 種	社 数	業 種	社 数
全 産 業	197	非 鉄 ・ 金 属	9	商 業	39
製 造 業	94	機 械	16	金 融 ・ 保 険	11
水 産 ・ 食 品	5	電 気 機 器	17	不 動 産	8
織 維	1	輸 送 用 機 器	6	陸 運	2
紙 ・ パ ル プ	2	精 密 機 器	4	倉 庫 ・ 運 輸 関 連	1
化 学	22	そ の 他 製 造	4	情 報 ・ 通 信	11
ゴ ム	2	非 製 造 業	103	電 力 ・ ガ ス	2
ガ ラ ス ・ 土 石	4	鉱 業	1	サ ー ビ ス	11
鉄 鋼	2	建 設	17		

[注] 「商業」は卸売業、小売業。「金融・保険」には銀行、証券、損保、生保を、「情報・通信」にはIT関係のほか新聞、出版、放送を含む。なお、上記の業種分類は東洋経済新報社『会社四季報』をベースとしている。

## 1. 改定状況 [図表1～3]

「全学歴引き上げ」が83.2%と  
24年度に続き8割超、  
「全学歴据え置き」は14.2%

東証プライム上場企業を対象とした今回の速報集計では、2025年度の初任給を前年度から「全学歴引き上げ」た企業が83.2%となり、24年度速報集計時の86.8%から3.6ポイント低下したものの、2年連続で8割超となった[図表1～2]。産業別に見ると、製造業は90.4%と9割以上の企業が全学歴引き上げたのに対し、非製造業は76.7%と約4分の3であった。

一方、「全学歴据え置き」は14.2%で、24年度の9.2%から5.0ポイント上昇した。

16年度以降の過去10年について、各年度における速報集計時の「全学歴引き上げ」た企業割合（以下、引き上げ率）を見ると[図表2～3]、16年度と17年度は引き上げ率が30%前後で推移したが、18年度は上昇して39.7%となった。19年度、20年

度は下降基調ながら30%台で推移した後、21年度はコロナ禍による業績不振の影響などを受け17.1%と大幅に低下。しかし、22年度は一転して40%台、23年度は70%台と、2年連続で大幅な上昇となった。24年度はさらに上昇して86.8%と過去10年で最多となり、25年度はやや低下したものの83.2%と8割台を維持した。ちなみに、初任給を「全学歴据え置き」とした企業は、20年度の58.5%から21年度には74.3%と上昇したものの、22年度は49.7%、23年度は26.1%と大幅に低下し、24年度は1割に満たない9.2%、25年度は14.2%となっている。

初任給水準の決定に当たっては、新卒者の労働力需給や世間相場が影響を及ぼす。併せて、賃金体系を考慮した在籍者とのバランス、賃上げ率、特にベースアップの結果と配分との関係も検討すべき要素となる（賃上げ妥結状況は、本号75ページに掲載）。従来、特にコロナ禍以前の速報取材時には、「従業員の賃上げ妥結を待って初任給を決める」「交渉中で、決定までまだ時間がかかる」な

図表1 2025年度決定初任給の改定状況

—(社)、%—

区分	合計	全学歴引き上げ	一部引き上げ (一部据え置き)	全学歴据え置き
全産業	(197) 100.0	83.2	2.5	14.2
製造業	(94) 100.0	90.4	2.1	7.4
非製造業	(103) 100.0	76.7	2.9	20.4

図表2 初任給の引き上げ・据え置き状況の推移

—(社)、%—

年度	集計区分	合計	全学歴引き上げ	一部引き上げ (一部据え置き)	全学歴据え置き	その他
16	東証1部上場企業	(227) 100.0	33.9	3.1	63.0	
17	〃	(228) 100.0	29.4	9.6	60.5	0.4
18	〃	(239) 100.0	39.7	7.9	52.3	
19	〃	(241) 100.0	35.7	7.1	57.3	
20	〃	(164) 100.0	32.9	8.5	58.5	
21	〃	(210) 100.0	17.1	8.6	74.3	
22	東証プライム上場企業	(165) 100.0	41.8	8.5	49.7	
23	〃	(157) 100.0	70.7	3.2	26.1	
24	〃	(152) 100.0	86.8	3.9	9.2	
25	〃	(197) 100.0	83.2	2.5	14.2	

[注] 「その他」は「一部引き上げ、一部据え置き、一部引き下げ」のケース。

ど、引き上げるか据え置くかを含めて検討中とみられる企業が少なからずあった。しかしこの数年間は、速報取材時の段階で、既に高い引き上げ額を決定している企業が増加している。実際に、16年度以降で速報集計と最終集計の引き上げ率の差を見ると、21年度までは0.5～4.9ポイントと幅はあるものの、毎年最終集計が速報集計を上回っていた。一方、速報集計時の引き上げ率が前年度より大幅に上昇した22年度は、最終集計における引き上げ率が34.9%と速報集計（41.8%）より6.9ポイント低下し、続く23年度・24年度も最終集計における引き上げ率が速報集計をそれぞれ0.2ポイント・5.5ポイント下回った。25年度も、最終集計に向けて初任給の動向が引き続き注視される。

## 2. 決定初任給の水準 [図表 4～5]

一律設定の場合、大学卒は25万5115円、高校卒は20万6523円

学歴別の初任給水準は、大学卒（一律）25万5115円、大学院卒修士27万3327円、同博士28万5782円、短大卒22万1640円、専門学校卒22万1899円、高専卒23万1638円、高校卒（一律）20万6523円となった [図表 4]。

大学卒と高校卒は、“コース別設定”など、同じ学歴の中でも初任給に差を設ける場合の水準も集計している。大学卒では基幹職26万438円、補助職22万6043円で、約3万4400円の差となっている。

同一企業における前年度初任給と比較した上昇率は、大学卒（一律）6.3%、大学院卒修士6.2%、短大卒7.0%、高校卒（一律）6.7%である。

規模別の集計結果は、[図表 5]のとおりである。

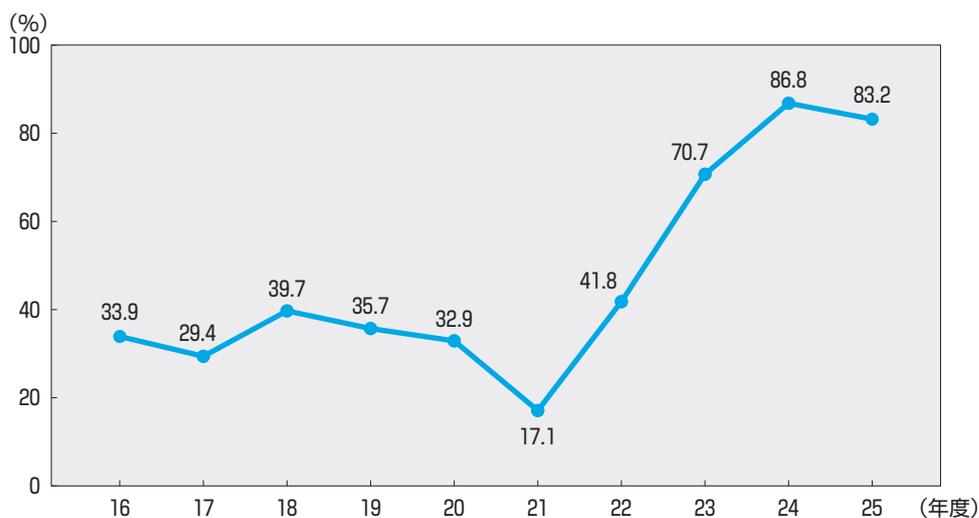
## 3. 分布状況 [図表 6～8]

大学卒（一律）では、25万円台が17.9%で最多、30万円以上は10.7%

[図表 6] に、主な学歴における初任給額の分布状況を示した。大学卒（一律）の場合、「25.0万～25.5万円未満」12.1%、「26.0万～26.5万円未満」11.4%と続き、25万円台に17.9%、26万円台に15.7%が分布している。また、23万～26万円台が全体の58.6%を占めるものの、30万円以上にも10.7%と約1割が分布し、幅広い金額帯に分散する傾向が強まっている。

一方、高校卒（一律）では「20.0万～20.5万円未満」19.2%、「20.5万～21.0万円未満」14.4%と続き、

図表 3 初任給引き上げ率の推移



[注] 1. 引き上げ率は、「全学歴引き上げ」の企業の割合。  
2. 21年度以前は「東証1部上場企業」、22年度以降は「東証プライム上場企業」の割合。

20万円台が33.7%となっている。

初任給決定の際には世間相場を意識する企業が多く、また、例年横並びで水準を決定する企業が多い業種もある。一方で、近年では同業種であっても企業により初任給に差がつき始めており、特

に24年度以降はその傾向が顕著になっている。今後も動向を注視していく必要がある。

次に、学歴別の初任給改定状況と上昇額の分布を見てみる[図表7～8]。初任給改定状況は、いずれの学歴も「引き上げ」が8～9割前後となり、

【図表4】 2025年度決定初任給および同一企業における上昇額、上昇率(産業別)

—社、円、%—

区 分		高 校 卒				専 門 学 校 卒 (2年制・事務)	高 専 卒 (技 術)	
		(事 務 ・ 技 術)			(現 業)			
		一 律	差 あ り					
			基 幹 職	補 助 職				
全 産 業	社 数	104	12	12	28	77	101	
	25年度初任給	206,523	220,192	200,733	205,272	221,899	231,638	
	24年度初任給	193,616	202,662	188,633	192,632	207,487	216,980	
	上 昇 額	12,907	17,530	12,100	12,640	14,412	14,658	
	上 昇 率	6.7	8.6	6.4	6.6	6.9	6.8	
製 造 業	社 数	70	4	4	25	38	65	
	25年度初任給	203,312	204,750	199,625	204,112	211,829	226,949	
	24年度初任給	192,025	192,250	186,625	193,248	201,043	214,896	
	上 昇 額	11,287	12,500	13,000	10,864	10,786	12,053	
	上 昇 率	5.9	6.5	7.0	5.6	5.4	5.6	
非 製 造 業	社 数	34	8	8	3	39	36	
	25年度初任給	213,134	227,913	201,288	214,933	231,711	240,104	
	24年度初任給	196,892	207,868	189,638	187,500	213,767	220,743	
	上 昇 額	16,242	20,045	11,650	27,433	17,944	19,361	
	上 昇 率	8.2	9.6	6.1	14.6	8.4	8.8	
区 分		短 大 卒 (事 務)	大 学 卒 (事 務 ・ 技 術)				大 学 院 卒	
			一 律	差 あ り		修 士	博 士	
				基 幹 職	補 助 職			
全 産 業	社 数	99	140	57	57	171	92	
	25年度初任給	221,640	255,115	260,438	226,043	273,327	285,782	
	24年度初任給	207,156	239,889	244,545	213,427	257,261	268,861	
	上 昇 額	14,484	15,226	15,893	12,616	16,066	16,921	
	上 昇 率	7.0	6.3	6.5	5.9	6.2	6.3	
製 造 業	社 数	56	71	23	23	91	51	
	25年度初任給	216,738	253,838	258,613	226,359	274,420	298,519	
	24年度初任給	205,008	242,080	243,028	213,201	261,666	285,045	
	上 昇 額	11,730	11,758	15,585	13,158	12,754	13,474	
	上 昇 率	5.7	4.9	6.4	6.2	4.9	4.7	
非 製 造 業	社 数	43	69	34	34	80	41	
	25年度初任給	228,024	256,430	261,672	225,830	272,084	269,939	
	24年度初任給	209,954	237,633	245,571	213,580	252,250	248,729	
	上 昇 額	18,070	18,797	16,101	12,250	19,834	21,210	
	上 昇 率	8.6	7.9	6.6	5.7	7.9	8.5	

[注] 初任給額は、25年度の金額と併せて24年度の数についても調査し、両年度の初任給額が得られた企業を対象として算出している。25年度調査時と24年度調査時の回答企業は異なるため、上記の「24年度初任給」の金額は、24年度調査時の金額とは異なる（[図表5]も同じ）。

図表 5 2025年度決定初任給および同一企業における上昇額、上昇率(規模別)

-社、円、%-

区 分		高 校 卒				専 門 学 校 卒 (2年制・事務)	高 専 卒 (技 術)
		(事 務 ・ 技 術)			(現 業)		
		一 律	差 あ り				
			基 幹 職	補 助 職			
全 産 業 規 模 計	社 数	104	12	12	28	77	101
	25年度初任給	206,523	220,192	200,733	205,272	221,899	231,638
	24年度初任給	193,616	202,662	188,633	192,632	207,487	216,980
	上 昇 額	12,907	17,530	12,100	12,640	14,412	14,658
	上 昇 率	6.7	8.6	6.4	6.6	6.9	6.8
1,000 人 以 上	社 数	61	10	10	17	46	60
	25年度初任給	210,113	217,230	199,780	208,777	226,201	235,888
	24年度初任給	195,421	198,694	187,560	194,947	209,059	218,763
	上 昇 額	14,692	18,536	12,220	13,830	17,142	17,125
	上 昇 率	7.5	9.3	6.5	7.1	8.2	7.8
300 ~ 999 人	社 数	33			10	24	36
	25年度初任給	200,725			200,340	217,631	226,072
	24年度初任給	190,101			189,660	207,648	214,925
	上 昇 額	10,624			10,680	9,983	11,147
	上 昇 率	5.6			5.6	4.8	5.2
300 人 未 満	社 数	10				7	5
	25年度初任給	203,759				208,266	220,700
	24年度初任給	194,201				196,611	210,388
	上 昇 額	9,558				11,655	10,312
	上 昇 率	4.9				5.9	4.9
区 分		短 大 卒 (事 務)	大 学 卒 (事 務 ・ 技 術)			大 学 院 卒	
			一 律	差 あ り		修 士	博 士
				基 幹 職	補 助 職		
全 産 業 規 模 計	社 数	99	140	57	57	171	92
	25年度初任給	221,640	255,115	260,438	226,043	273,327	285,782
	24年度初任給	207,156	239,889	244,545	213,427	257,261	268,861
	上 昇 額	14,484	15,226	15,893	12,616	16,066	16,921
	上 昇 率	7.0	6.3	6.5	5.9	6.2	6.3
1,000 人 以 上	社 数	61	65	36	36	90	49
	25年度初任給	224,239	259,959	262,242	226,792	277,539	293,930
	24年度初任給	207,688	242,673	243,377	212,432	259,167	274,075
	上 昇 額	16,551	17,286	18,865	14,360	18,372	19,855
	上 昇 率	8.0	7.1	7.8	6.8	7.1	7.2
300 ~ 999 人	社 数	30	49	16	16	58	28
	25年度初任給	219,266	251,426	259,613	225,856	269,060	281,021
	24年度初任給	208,356	237,856	248,750	216,769	255,662	268,839
	上 昇 額	10,910	13,570	10,863	9,087	13,398	12,182
	上 昇 率	5.2	5.7	4.4	4.2	5.2	4.5
300 人 未 満	社 数	8	26	5	5	23	15
	25年度初任給	210,733	249,960	250,086	221,246	267,609	268,053
	24年度初任給	198,597	236,759	239,494	209,894	253,836	251,867
	上 昇 額	12,136	13,201	10,592	11,352	13,773	16,186
	上 昇 率	6.1	5.6	4.4	5.4	5.4	6.4

[注] 集計社数が2社以下の場合は掲載を省略した。

大勢を占めている。「引き上げ」と回答した企業における上昇額の分布は、いずれの学歴も「1万～1万2000円未満」が2割前後を占めて最多である。学歴別に詳しく見ると、大学卒（一律）では「1万～1万2000円未満」が20.5%で最も多く、次いで「1万4000～1万6000円未満」が12.8%となっている。大学院卒修士も「1万～1万2000円未満」が16.4%と最も多く、次いで「1万4000～1万6000円未満」が15.1%となっている。22年度まではほとんど見られなかった“3万円以上”も、大学卒（一律）で15.4%、大学院卒修士で17.1%を占め、

大幅な引き上げを実施した企業が多いことが分かる。短大卒、高校卒（一律）でも「1万～1万2000円未満」がともに約2割で最多となっている（高校卒〔一律〕は「1万2000～1万4000円未満」が19.6%で同率）。分布のピークは「1万～1万2000円未満」を中心としつつ、学歴間でやや異なるものの、非常に幅広い金額帯に上昇額が分布している。

なお、初任給を大幅に引き上げた企業に、参考としてその理由を尋ねたところ、“採用力を強化するため”“世間相場を鑑みて”などのほか、“月例

図表6 2025年度学歴別決定初任給の分布状況

－(社)、％－

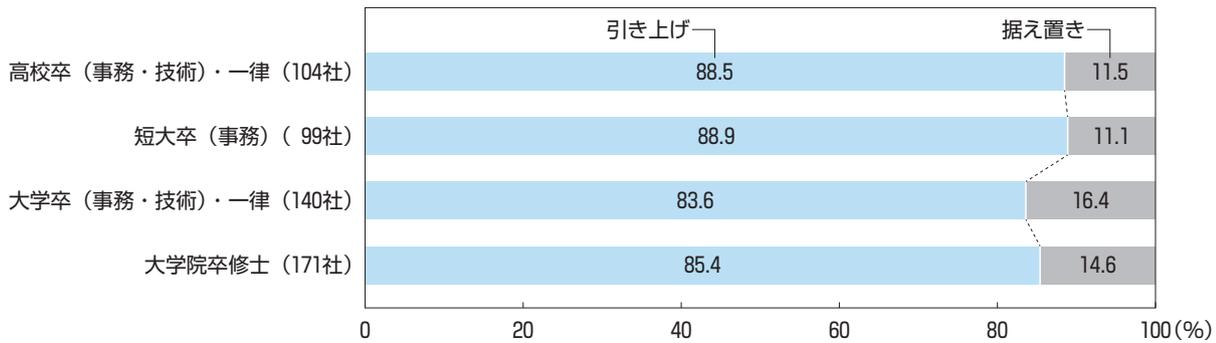
区 分		高校卒 (事務・技術)・ 一律	短大卒(事務)	大学卒 (事務・技術)・ 一律	大学院卒修士
合 計		(104) 100.0	( 99) 100.0	(140) 100.0	(171) 100.0
18.0 万円未満		1.9			
18万～20万円 未満	18.0万～18.5 //	8.7	1.0		
	18.5 //～19.0 //	6.7	3.0		
	19.0 //～19.5 //	8.7	6.1	1.4	0.6
	19.5 //～20.0 //	9.6	4.0		
20万～22万円 未満	20.0 //～20.5 //	19.2	8.1	0.7	
	20.5 //～21.0 //	14.4	7.1	1.4	0.6
	21.0 //～21.5 //	9.6	16.2	2.1	
	21.5 //～22.0 //	5.8	14.1	4.3	1.2
22万～24万円 未満	22.0 //～22.5 //	2.9	8.1	1.4	
	22.5 //～23.0 //	3.8	6.1	5.0	2.9
	23.0 //～23.5 //	1.9	6.1	7.1	3.5
	23.5 //～24.0 //	1.0	3.0	2.9	3.5
24万～26万円 未満	24.0 //～24.5 //	1.0	2.0	8.6	4.7
	24.5 //～25.0 //		5.1	6.4	5.8
	25.0 //～25.5 //	1.0	2.0	12.1	3.5
	25.5 //～26.0 //	1.0		5.7	4.1
26万～28万円 未満	26.0 //～26.5 //	1.0	2.0	11.4	6.4
	26.5 //～27.0 //		1.0	4.3	8.2
	27.0 //～27.5 //		1.0	4.3	11.1
	27.5 //～28.0 //			2.9	3.5
28万～30万円 未満	28.0 //～28.5 //			2.9	3.5
	28.5 //～29.0 //	1.0	1.0	1.4	8.8
	29.0 //～29.5 //			2.1	4.1
	29.5 //～30.0 //		1.0	0.7	5.3
30万～35万円 未満	30.0 //～31.0 //		1.0	8.6	8.8
	31.0 //～32.0 //				4.7
	32.0 //～33.0 //				2.9
	33.0 //～34.0 //			0.7	
34.0 //～35.0 //	1.0	1.0	0.7	0.6	
35.0 万円以上			0.7	1.8	

給与と賞与の比率を見直した”といった回答も複数あった。

初任給を「引き上げ」た企業だけで見た上昇額の平均は、大学卒（一律）で1万8220円となり、24年度速報集計時の1万3746円から約4500円の大幅な上昇となった。大学院卒修士は1万8818円（24年度1万6057円）、短大卒は1万6295円（同1

万2892円）、高校卒（一律）は1万4591円（同1万2420円）で、いずれの学歴も1万円台となっている。なお、平均額の算出に当たっては、非常に高額な引き上げを実施した企業の数値が影響する場合もあるため、中位数（全データのちょうど中央に位置する値）も併せて参照いただきたい。

図表 7 2025年度学歴別決定初任給の改定状況



図表 8 2025年度学歴別決定初任給の上昇額分布

—(社)、%—

区 分	高校卒 （事務・技術）・ 一律	短大卒（事務）	大学卒 （事務・技術）・ 一律	大学院卒修士
合 計	( 92) 100.0	( 88) 100.0	(117) 100.0	(146) 100.0
1～ 4,000円未満	5.4	3.4	4.3	2.1
4,000～ 6,000 //	4.3	5.7	5.1	5.5
6,000～ 8,000 //	6.5	4.5	5.1	4.1
8,000～10,000 //	10.9	8.0	6.8	6.8
10,000～12,000 //	19.6	19.3	20.5	16.4
<参考：10,000円>	< 12.0>	< 11.4>	< 16.2>	< 12.3>
12,000～14,000 //	19.6	15.9	7.7	11.0
14,000～16,000 //	14.1	17.0	12.8	15.1
<参考：15,000円>	< 8.7>	< 11.4>	< 9.4>	< 9.6>
16,000～18,000 //	6.5	10.2	5.1	5.5
18,000～20,000 //	1.1	1.1	6.0	4.8
20,000～25,000 //	5.4	3.4	10.3	8.2
25,000～30,000 //		2.3	0.9	3.4
30,000～35,000 //	1.1	2.3	4.3	4.1
35,000～40,000 //	1.1		0.9	3.4
40,000～45,000 //	1.1	2.3	1.7	2.1
45,000～50,000 //	1.1		0.9	0.7
50,000円以上	2.2	4.5	7.7	6.8
平 均 (円)	14,591	16,295	18,220	18,818
最 高 (//)	130,000	116,000	100,000	100,000
<中 位 数> (//)	12,100	13,000	14,000	14,750
最 低 (//)	1,130	2,000	1,400	1,400

[注] [図表 7]において「引き上げ」と回答した企業について集計。

# 会社別一覽

## 2025年度決定初任給(東証プライム上場企業)

### 利用上の注意

掲載企業は、4月9日までに回答のあったもの。

1. 初任給の範囲は、原則として時間外手当、通勤手当を除く諸手当込みの所定内賃金。ただし、特定の対象者のみに支給する手当で、初任給とは別枠で回答のあったものは除いている。単位は円。
2. 25年度に全学歴を据え置いた場合は、25年度のみ示した。
3. 回答企業のうち非公表のところがあるため、集計社数とは一致しない。

会社名	年 度	高校卒 (事務・技術)			高校卒 (現業)	専 門 学校卒 (事務)	高専卒 (技術)	短大卒 (事務)	大学卒 (事務・技術)			大 学 院 卒	
		一 律	差 あり						一 律	差 あり		修 士	博 士
			基幹職	補助職						基幹職	補助職		
<b>水産・食品</b>													
モロゾフ	25 24	193,300 191,400				206,100 204,100	206,100 204,100	206,100 204,100	219,000 216,850				
キリンホールディングス	25 24								281,000 270,000			299,500 288,500	338,500 327,500
<b>化学</b>													
トクヤマ	25 24	225,300 211,800					245,100 231,600	245,100 231,600	264,928 251,428			282,000 268,500	304,317 290,817
セントラル硝子	25 24	210,000 197,000				220,000 204,000	233,000 220,000	220,000 204,000	275,000 262,000			300,000 289,000	330,000 318,000
日本パーカライジング	25 24	243,650 195,270							294,930 239,210			315,930 257,210	
大日精化工業	25 24	190,000 170,000					215,000 200,000		242,000 219,000			253,000 236,000	291,900 263,000
日 油	25 24	202,300 189,300			202,300 189,300				257,300 244,300			272,100 259,100	287,400 274,400
<b>ゴム</b>													
ニ ッ タ	25	181,000			183,000				232,000			248,000	
三ツ星ベルト	25 24				192,000 182,000				248,000 238,000			271,000 261,000	271,000 261,000
<b>鉄鋼</b>													
三菱製鋼	25 24	217,000 202,000			217,000 202,000		238,600 223,600	228,200 213,200	263,100 248,100			283,300 268,300	
<b>電気機器</b>													
シャープ	25 24	200,000 187,000				212,000 199,000	233,000 220,000	212,000 199,000	269,000 251,000			294,000 280,000	

会社名	年 度	高校卒（事務・技術）			高校卒 （現業）	専 門 学 校 卒 （事務）	高専卒 （技術）	短大卒 （事務）	大学卒（事務・技術）			大 学 院 卒	
		一 律	差 あ り						一 律	差 あ り		修 士	博 士
			基幹職	補助職						基幹職	補助職		
メイコー	25	205,500			205,500	217,400	235,600	217,400	288,600			313,900	323,800
	24	188,500			188,500	200,400	218,600	200,400	271,600			296,900	306,800
イリソ電子工業	25				184,000				250,000			270,000	270,000
	24				174,500				228,000			244,800	244,800
<b>その他製造</b>													
パラマウントベッドホールディングス	25				199,700				249,000			266,000	
	24				191,700				241,000			258,000	
<b>鉱業</b>													
日鉄鉱業	25	189,800			189,800	208,400	231,000		263,000			285,000	285,000
	24	179,500			179,500	198,100	221,000		253,000			275,000	275,000
<b>建設</b>													
ミライト・ワン	25	190,500				212,000	221,000	212,000	250,000			263,500	263,500
	24	182,500				200,800	209,800	200,800	232,200			249,000	249,000
四電工	25	202,900				215,700	221,700	215,700	246,500			256,100	
	24	187,900				200,700	206,700	200,700	231,500			241,100	
トーエネック	25	215,000							260,000			271,700	
	24	195,000							240,000			251,700	
新日本空調	25	229,000					260,000		285,000			295,000	
	24	209,000					240,000		265,000			275,000	
太平電業	25		217,200	215,700		225,700	232,700	225,700	255,000			263,700	263,700
	24		201,300	199,800		209,800	216,800	209,800	238,800			247,800	247,800
<b>商業</b>													
アルコニックス	25								305,000			317,200	317,200
	24								250,000			250,000	250,000
ジョイフル本田	25	206,670				210,670	210,670	210,670	232,550			232,550	232,550
	24	194,350				201,670	201,670	201,670	223,550			223,550	223,550
西華産業	25									274,000	234,000	299,000	
	24									262,000	222,000	287,000	
東テク	25		258,000	225,000						290,000	243,000	301,000	
	24		217,240	194,400						249,260	212,400	260,460	
<b>金融・保険</b>													
大和証券グループ本社	25								300,000				
	24								290,000				
<b>不動産</b>													
平和不動産	25								305,000			320,000	
	24								285,000			300,000	
トーセイ	25								253,000				
	24								251,500				

会社名	年 度	高校卒（事務・技術）			高校卒 （現業）	専 門 学 校 卒 （事務）	高専卒 （技術）	短大卒 （事務）	大学卒（事務・技術）			大 学 院 卒	
		一 律	差 あ り						一 律	差 あ り		修 士	博 士
			基幹職	補助職						基幹職	補助職		
<b>倉庫・運輸関連</b>													
エアITE イー	25 24									250,000 235,000	230,000 215,000		
<b>情報・通信</b>													
オークネッ ト	25 24								260,000 230,000			280,000 250,000	
カブコン	25 24					300,000 235,000	300,000 235,000	300,000 235,000	300,000 235,000			300,000 235,000	300,000 235,000
<b>電力・ガス</b>													
静岡ガス	25 24	233,000 198,000				250,000 210,000	250,000 210,000	250,000 210,000	277,000 235,000			289,000 247,000	